



# CQ にいつ

2022年 春号・通算第222号 発行責任者：新津クラブ会長

## おもな内容 & 今後の予定

- ◎ 各イベントの報告
- ◎ 皆さんからの投稿
- ◎ 最新情報&行事予定
- ◎ クラブミーティングは、コロナ禍で不定期になっています。
- ◎ **マラソンコンテスト締め切りは2月28日までです。**
- ◎ **第52回 新津クラブ 定期総会は3月27日開催予定**  
※ 状況によっては延期の場合もあります。

## Enjoy ham life !



(※ YMP クラブ旗はイメージです。到着が待ち遠しいですね。Hi)

にいつクラブ各局、**2022年**となりました。どうぞ、本年もよろしくお願いいたします。  
一日でも早く、このコロナ禍が終息することを祈願しております。

さて、今シーズンも、クラブ各局とともに、ハムライフを楽しんでいきましょう。

ルールコールは、**毎週水曜日 20:30~**です。(ミーティングのある週はありません)

周波数は **145.22MHz** です。Google Meet・放課後の方もヨロシク!

**JA0YMP/新津クラブメールマガジンリストで、情報発信中!**

# 会長の御挨拶

JHOOPR 森田

昨年はコロナ禍で誌面でのリモートでの誌面承認大会となってしまいました。  
次の総会も誌面での総会とならないようにコロナが収まることを願っております。

新津クラブの年齢構成もかなり高く、一つの団塊として一年一年平均年齢が上昇しています。クラブ員の高齢化と同時に、新規会員の入会がないことが一番の問題です。

そんな中で、新潟日報に過疎地の中でも、消滅集落と言われる地域で、移住者が増えている地域のことを紹介していました。

そこへ移住をしてきた人々に移住を決断した理由を尋ねたら、地域の方々が農業を教えてくれたり、地域で生活するための知恵を嫌がらずに丁寧に教えてくれるとのことで移住を決断した、というのが一番多い理由でした。

現在、街中からアマチュア無線のアンテナが撤去され、さらに本屋さんからアマチュア無線関係の本が消えて、アマチュア業務の自己訓練もむずかしくなっています。

アマチュア無線という言葉そのものを知らないという人々がおおぜい存在し、アマチュア無線の知名度も確実に落ちているのです。アマチュア無線の知名度をあげる事が一番の課題ですね。

知名度をあげるのに、総務省で法令改正してのアマチュア無線を利用する社会貢献制度を利用するのも一つの方法と考えます。

現在アマチュア無線を楽しんでいる方は経験があります、経験を生かして知らない方々といっしょに楽しんでください。その中から話をきいておもしろそうやな、やってみようかと興味を持つ方も出てくるのではないのでしょうか。

# 新津クラブの定期総会の御案内

日時 : 2022年3月27日(日) 13:10~17:00

場所 : 新津地区市民会館 第2会議室

議書 : 別途配付します。

**注) コロナの感染状況により延期もありえます。**

## 移動運用をされる方へ

春がきてコロナも落ち着いてくると移動運用の季節になります。

他県で移動運用をしていて、公園等の駐車場を占有して使用しているとしてJARLに苦情が入っているようです。移動運用をする場合にはマナーを守って運用するように心がけてください。

## 第三級アマチュア無線技士、第四級アマチュア無線技士国家試験について

令和4年1月期以降の試験から、試験申請は原則としてインターネットで申請いただくこととなりました。

(申請時に写真を登録いただくほか、試験手数料等はコンビニ決済・ペイジーでのお支払いをお願いします。)

また、本試験案内による国家試験とは別に、新たに令和4年2月からC B T(Computer Based Testing)方式による国家試験を実施し、試験日程、試験会場が大幅に拡大される予定ですのでご活用ください。

詳しくは日本無線協会 HP で確認願います。( <https://www.nichimu.or.jp> )

\* C B T試験日程、試験会場が大幅に増えれば、新潟市で受けられるはずですので便利になりますね、また受験の回数も増えるのではないのでしょうか。C B T受験者が増えるとよいですね。

### ▼ 起の巻

去る12月の月例ミーティングにて、司会より「新人ハムの養成について各人のご意見を伺いたい」との提案が有り、時計回り席順に、その意見具申の機会が与えられました。私の順を待つ間、皆様の意見を聞きながら、私の所信をメモしておりました。しかし、途中で別件のテーマに移ってしまい、その機会を失いました。その時のメモをベースに、それに補足を加えながら、この場をお借りして、私見を述べたいと思います。

### ▼ 承の巻

この問題は、歴代の会長がご苦労された難問ですが、未だ決定打が打ち出せておりません。私はこれと類似の問題を探しました。

同伴喫茶が有る時を境に一斉に廃業いたしました。同伴喫茶をご存じない方もおられると思いますので簡単に説明いたします。若いカップルを対象にプライベート空間を喫茶店の形式で提供した施設です。これが'70年代のモータリゼーションでカップルのプライベート空間が、一気に車内空間に移動いたしました。その結果、同伴喫茶は全滅いたしました。これを解決するには、その原因となった車社会の問題を解決しなければなりません。



### ▼ 転の巻

「ハム減少」の問題を解決するには、その結果をもたらした原因を洗い出し、それ等を排除しなければなりません。私はここで、その原因を4点挙げます。その原因を排除する方法は私のスキルでは無理です。全会員で考えましょう。

(1) '70年代のモータリゼーションの話は前項で述べました。その時、移動体無線に4アマがジャストフィット致しました。144/430[MHz] 10[W] FM は完璧なメディアだったのです。ハム人口の増加の原因はこれに尽きます。今まさにドローンがこれに該当致します。

そこへスマホが出現いたしました。これは通信手段に加え、金融も含めたあらゆるサービスが乗りました。4アマの資格は以前の日本政府発行の軍票より、価値が落ちました。車の無線を契機に無線そのものに関心を持った人は3アマ以上を目指し、ハムとして残っております。ここで4アマは一斉に退場いたしました。ハム人口の数合わせは相当高い精度で一致すると思います。この原因を除去する方法は何か？ 私には有りません。

(2) この当時、私には大きな疑問がありました。ならば車を持たない高校生は無関係だろうと思ったのです。しかし現実お違いました。当時は現役でしたので、毎日、彼等を観察しました。答は簡単でした。PCの出現でした。私もハマりました。無線とは違う面白さが有るのです。私は今SDRで無線をやっております。これは無線機をPCで制御します。その時、血沸き肉躍るのは無線機の操作ではなく、PCの操作です。FT-8の操作も同じ感覚だと思います。これは人間の本質であり、社会がどうの、インフラがどうの、倫理がどうの、と言う問題ではありません。ちなみに「自転車に乗るのと、バイクに乗るのと、どちらが面白いですか」と同じ次元の問題です。それぞれ個人の問題で他人がとやかく言ったところで、何のラチもあきません。

(3) 人間新しいもの 珍しいものに興味を示します。その逆の例が若者の車離れでしょう。メーカーが嘆き初めてから相当な時間が経ちました。人間、病院で生まれ 最初の移動は両親に抱かれて、車で帰宅です。それ以後は、幼稚園の送迎から始まって車漬けの生活です。車が空気のような存在になり、珍しさ、好奇の対象から外れました。これが若者の車離れの一大要因だと思うのです。今、我々はスマホを筆頭に電波は空気と同じです。「マイクで遠隔地と話して何か面白いん」と発想するのは当然なのです。

(4) 今、双六 カルタ を好む人口が激減しております。原因ははっきりしております。パソコンゲームの方が文句なしに面白いからです。PCがチェス・将棋・囲碁等に於いて人間を凌駕いたしました。そこで、デジタルに負けてたまるかと、新たな、今までにはない、新しい競争心が、我々をふるい立たせております。この流れに逆らうも、流されるも個人の自由です。どうもハムの中にそれに流されてしまった人がいる様に見えるのです。



## ▼結の巻

軽い気持ちで書き始めた拙文ですが、ここへ来て急に筆が重くなりました。例えば私が指摘した原因が正しいとしても、その4個の原因を除去するのは超難解と気付いたのです。ハム人口減少という、流れが一度おこってしまうと、その流れを戻すことの困難さを実感いたしました。まさに水害が起きてから、その水の流れを戻す様な対策が必要です。今現在のハム人口は車もスマホも無い時代よりは確実に多いと思います。アバマンハムがそうであるように、人間与えられた条件内で最善を尽くさなければならぬことは日常茶飯事です。その最たるものが「親ガチャはずれ」「容姿ガチャはずれ」でしょう。人間所詮ガチャには勝てません。結局は根気よく新たな新人を見つけ出す以外、特効薬はない様に見えます。

## 新津クラブ 各局

2022年もマラソンコンテストを下記の要領で実施します。

ふるってご参加ください。

提出書類はログではなく、メールに添付したサマリー形式で報告をお願いします。

必要な場合のみログを提出していただきます。

### 記

#### 新津クラブマラソンコンテスト規約

日 時 : 2022年1月1日(土)00:00~2022年1月15日(土)24:00

参加資格 : JAOYMP/新津クラブ員

有効な交信 : 同一局との交信は1日1交信のみ有効とする。

ただし、周波数、電波形式が変われば有効とする。

また、日付が変われば有効とする。

通信方式でFT-8の交信は無効とする。

JAOYMPのロールコールの時間帯での交信は無効とする。

マルチプレイヤー : 交信日数+加算日数

加算日数 : JAOYMPロールコール参加で加算日数1日、最大2日(5日と12日)

JARL 第75回QSOパーティー(1/2 09時~1/7 21時 JST)参加で

加算日数1日、さらにQSOパーティーで20局以上とQSOで加算

日数1日を追加する。

得点計算 : 有効な交信局数×(交信日数+加算日数)=得点

提出書類 : 添付書類に必要事項を記入し、2月28日(月)までにコンテスト係

(JH0OPR/森田)までメールで送るか、サマリーを印刷して手書き等で記入し、

郵送でも、直接でも受け付けます。

サマリーの提出だけです。ログは各自で保管のこと。必要ならばログの写しを

提出のこと。

メールアドレス: [jh0opr アットマーク jarl.com](mailto:jh0opr@attmark.jarl.com)

迷惑メール防止のためアットマークのところは@に置き換えてください。

郵送の場合 JH0OPR 森田徹夫宛てで、お願いいたします。

賞 : 上位3局に賞状及び賞品があります。

2022年の年間活動ランキングのご案内をします。  
新津クラブの行事に限らず、支部の行事にもふるってご参加ください。

2022年 第7回 年間活動ランキング規約

2022年1月1日から12月31日の期間で第7回年間活動ランキングを実施します。  
ロールコールやミーティングにこつこつ参加して得点を稼ぐ、あるいはコンテストで  
頑張っ、得点を稼ぐ等、いろいろな活動があります。みなさんのスタイルに合った  
方法で、いろいろな行事に参加してください。

- 1 名 称 第7回年間活動ランキング
- 2 開催期間 2022年1月1日～2022年12月31日
- 3 得 点 以下のコンテストや行事に参加した場合に得点を与え、  
年間の得点の合計で競う。

(1) コンテスト

JA0-OSO コンテスト	参加した場合は20点	クラブ内1位…50点 2位…40点 3位…30点
JA0-VHF コンテスト	参加した場合は20点	クラブ内1位…50点 2位…40点 3位…30点

※マルチバンド、シングルバンドがありますが、考慮しません。

得点の高い方から順位をつけます。ご了承下さい。

新潟コンテスト 参加した場合は20点  
(7MHz、ハイバンド、ローバンドの3部門それぞれを計上する)

新潟県ギガヘルツコンテスト 参加した場合は20点

QSOパーティー 参加した場合は20点

YMPマラソンコンテスト 参加した場合は20点 1位…50点  
2位…40点  
3位…30点

(2) 行事 (集合しての行事は感染症防止のため、下記のとおり当面の間ランキングの対象外とします)

ミーティング	10点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)
ロールコール	10点
クラブ企画の移動運用	10点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)
有志でのYMPの移動運用	10点 (JA0YMPを個人で運用する場合にはランキングの対象とする)
記念局運用	30点 (個人で持ち回って運用する場合にはランキングの対象とする)
さんまの会	10点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)
支部大会	30点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)
地区研修会	30点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)
忘年会	10点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)
定期総会	30点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)
総会後の懇親会	10点 (コロナ禍が終息するまでランキングの対象外とする)

- (3) 表 彰 第1位～第3位まで賞状及び賞品  
第4位～第6位まで賞品

# サイクル 25 がやってくる/SSN が UP

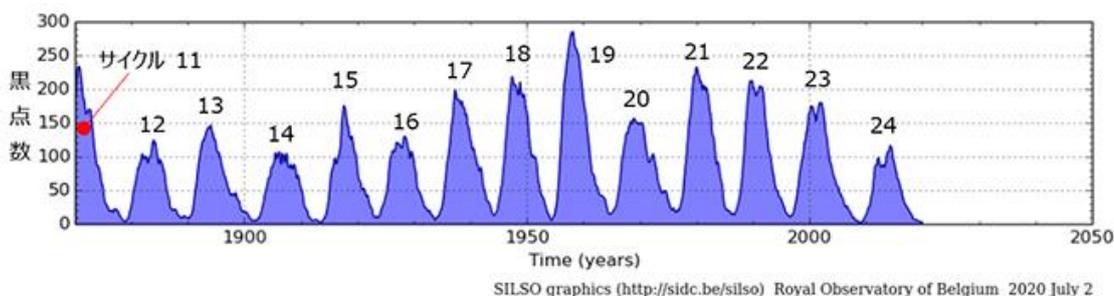
ホームページ・「月刊 FB NEWS」に、太陽黒点・SSN(サンスポットナンバー)関連の記事掲載されておりました。HF で運用されている各局さんには、ご存知の単語だと思います。

私も、電波伝搬に影響する太陽黒点など興味があり詳しく解説されておりましたので、今回、編集部の JS3CTQ/稲葉 編集長に転載の許可を頂きました。この場をおかりしてお礼を申し上げます。ありがとうございました。JHOJVA/高橋

「月刊 FB NEWS」 URL([www.fbnews.jp](http://www.fbnews.jp)) 2020 年 7 月号より一部転用させて頂きました。VY TNX

アマチュア無線って、色々な楽しみ方があるけれども 2020 年はいよいよサイクル 25 がスタートしますので HF 帯での DXer にとって、待ちに待ったシーズン到来といえます。OM の方には釈迦に説法と思いますが、太陽黒点活動について、ちょっとおさらいしましょう。

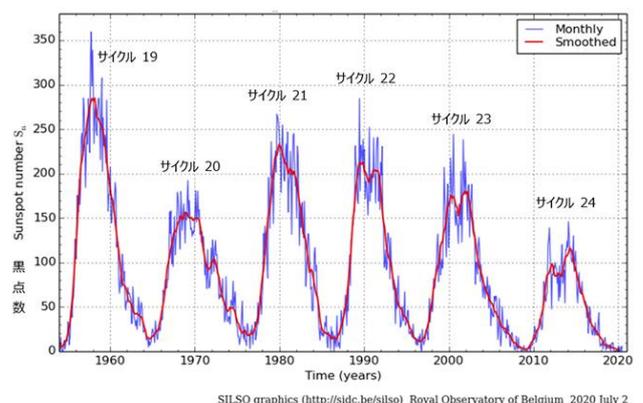
HF 帯の電波の飛びは、太陽黒点の数値に大きく影響されます。太陽黒点が上がリ/下がりする観測して今から 260 年も前の 1755 年から始められたらしく(まだ生まれてなかったのによく分かりません)、その時を「サイクル1」と名付けたようです。太陽黒点の活動はおよそ 11 年周期であるようなので、2020 年はサイクル 25 が始まる年。即ち、これから HF の電波が良く飛ぶようになってくるという事ですね。



【図1】 サイクル 11～24 の黒点数の動き

サイクル 25 はどんな太陽黒点活動になるのかな? サイクルによって黒点の状況が違う事が【図1】で判りますよね。サイクル 18-19 や、サイクル 21-22 は良く電波が飛んだみたいですよ。

【図2】は最近の 6 サイクルの拡大ですが、直近のサイクル 24 はだいぶと活動に元気がなかったことが見て取れます。超 OM さんだとわかるかなー、そうだったなあーなんて 6 つの山で経験値が蘇ってくる方もおられるでしょうか?



【図2】 最近の 6 サイクルの様子



コロナ禍、第6波の感染者数が気になるところです。今年こそ終息してもらいたい所ですね。  
クラブ定期総会は、**3月27日(日)**開催予定です。ぜひ多くの各局の出席をお待ちしています。  
さて、新津クラブでは昨年、11月14日と12月12日に、久しぶりにクラブミーティングが開催されました。  
やはり、各局とアイボールできることは最高ですね。  
1月・2月は積雪時期のため開催できませんので、次は3月以降となります。なお、メーリングにて情報について案内したいと思います。  
また、クラブイベントの表彰も発表されました。  
入賞された各局、おめでとうございます。



## 2020年 新津クラブ年間活動ランキング

1位 JA0BAJ 2位 JA0YI 3位 JA0AXR

2021年 新津クラブマラソンコンテスト 1位 JA0YI 2位 JG0PXL 3位 JA0EMS

**JARL会員局名録**の予約をされた方に連絡です。登録クラブ会員価格は ¥2,900 円です。  
今回、クラブで購入をされた方9名でした。受け渡しについては後日、連絡いたします。

## 新津クラブ編集後記

**アマチュア無線、ちょっと希望のある話 CQ誌12月号に掲載の話題です。Jh0opr / 森田**

### eラーニング養成課程の受講者が増加

JARDのeラーニングの受講者が増加しているとのことです。JARDが行っている第3級eラーニング養成課程の4級アマチュア無線技士の資格のない方も受講可能のコースの場合、2019年度は合計654名だったのに、コロナ禍の2020年度は1,459名と増加し、その後も好調に推移しています。

また、第3級アマチュア無線技士資格所持者を対象とする第2級アマチュア無線技士のeラーニングは2019年度に4回開講し、受講者の合計は620名に対し、2020年度は4回開催で833名と増加、2021年度は上半期で2回開講し、523名と好調に推移している、とのことです。

特に4級標準コースにたくさんの受講者増があるのがうれしいですね

### ハムのアクティビティーが上がるとQSLの交換枚数も増加

昨年秋の時点でJARL QSLビューロに届いた、会員からのQSLカードは「前年同期より17%増加した」  
とのことです。また、QSLカード専門の印刷会社にもQSLカードの印刷の注文や問い合わせが増加したそうです。

QSLビューローでは感染防止策をとりながらの作業となり、発送作業などに遅れが生じる可能性がある  
と案内しています。



にいつクラブホームページ <http://www.ja0ymp.net/>  
がそうけいじばん 画像掲示版もよろしくね!!